



第一回中学生体験入学開催!

8月24日、中学生126人を迎えて、各学科の特徴を活かした12コースで実施しました。中学生のアンケート結果では、体験型学習に興味を持った生徒が98%と大好評でした。学科別の興味関心の高さでは、農業技術科が98%、農業経済科が100%、食品科学科が98%、生活科学科が97%でした。係として参加した生徒の皆さんの日頃の学校生活の様子が伝わった成果だと思えます。これからも糸農の良さと各部署活動のアピールをどんどんお願いします。



次回の体験入学は10月6日(土)午後、糸農祭は11月10日(土)に開催しますので、中学生の皆さん、ぜひ糸農を見にきませんか?

インターシップで働くことについて学ぶ

7月24日～27日まで、インターシップ(職業体験)を2学年全員で実施しました。「久しぶりに元気で気合いの入った生徒でした。」という高い評価をいただいたインターシップ先もありました。生徒からは「わからない所や接客の基本を優しく指導してくださる方ばかりの良い職場でした。」仲西優輝人さん(前原西中)といった感想が寄せられました。2学年には今回の体験を自分の進路選択にぜひ役立ててほしいと思います。



おめでとう ボクシング部

インターハイ結果報告部

農業技術科2年 蒲池峻哉さん(二丈中)ミドル級にエントリーした23人中、1回戦を強豪の花咲徳栄高校の選手と対戦し、勝利を収め**全国ベスト16**に入りました。次戦は優勝候補である駿台学園高校の選手で、果敢に挑むもレベルの違いを感じさせられる敗戦となりました。蒲池選手は「大きな経験となりました」と前向きに感じています。これから成長に期待しています。



おめでとう 日本土壤肥料学会

最優秀ポスター賞! 根っこ部

2回目の挑戦となった貴学会の高校生研究発表会にて、全国から25の発表が行われた中、初の**最優秀ポスター賞**を受賞しました。根こぶ病の研究のため夏休みも汗だくで活動し、努力したことを褒めていただけただけで嬉しかったです。ご声援いただいた皆様、本当にありがとうございました。



オランダに参加 根っこ部

風に立つライオン基金主催のイベントにて、生産者対象の根こぶ病発病診断を行うボランティア活動を紹介してきました。全国の高校生が行っている活動はどれも誰かのために頑張る素晴らしいものでした。



挑戦の夏

発見! 糸農生その1 生活科学科資格取得

全国高等学校家庭科食物調理、被服製作技術検定に挑戦し、**食物1級**を受検しました。今回のテーマは「60歳祖母の還暦祝い」で指定調理は、かつらむきとカスタードプレイングでした。本番では90分以内に献立作成からコース料理を仕上げなければならず苦戦しましたが、**合格**することができました。審査員の先生にかつらむきをほめて頂き、嬉しかったです。



発見! 糸農生その2

8月19日から24日まで学科二日間・実技三日間のフォークリフトの技能講習があり、受講者8人が猛暑の中頑張り、見事、**全員が資格を取得**しました。

来年からは受講者が20名いないと学校での開催ができないので、興味のある生徒は積極的に受講してください。高校で取得できるのは素晴らしいチャンスですし、未来まで自分を支える資格になります。

発見! 糸農生その3

9月1日、博多の森陸上競技場にて行われた大会に、**1年3組上野修弥さん(志摩中)**が1500mに参加しました。自主練習や舞鶴高校の練習に参加するなど、意識高く練習に励んでいます。「これまでの練習を今回の経験で進歩させ、今以上の結果を出せるようになります。」と爽やかに次の目標に向かって走り出しています。頑張れ!

